

バ グ ダ ッド 日 誌 (5月8日)

OAI Faw Palace

多国籍軍司令部が所在するパレスは、正式にはAI Faw Palaceという名の宮殿で、チグリス川から水を引いた湖の真ん中に荘厳と建っている。

この宮殿は、イラン・イラク戦争における要衝AI Faw正面における会戦での凱旋記念で建立されたそうだ。本日は、AI Faw Palaceについて紹介したい。

「AI Faw」という地域はバスラの南東に位置しイラン・イラク戦争間にイランが最も重視した地域であり、1986年2月についにイランの手に落ちた。

AI Faw地域は下図にあるとおり、イラクにとって唯一ペルシャ湾に面する地域である。またイランがここを占領することによりクウェートに対して直接イランの影響が及び、更にはサウジ・アラビアにまで脅威が及ぶということもあって、米国が「AI Faw」地域を奪回するためイラクを支援をしたそうである。

サダム・フセインはあらゆる犠牲を払ってでもAI Faw地域を奪回すると宣言し1988年にようやく奪回に成功した。 AI Faw Palaceはイランからの解放を祝して建てられたものであり、イラクでの最も大きな宮殿の一つである。中 に入ると大きな吹き抜けのホールには目も眩む様なシャンデリアを見ることができ、またホール内にはサダム・フセイ ンが使用していた椅子が飾られており、とても豪華な作りになっている。

この由緒ある宮殿で勤務できることに感謝し、日々努力を重ねている。



